重要文化財・国宝特別見学会・講演会

主　催：大山崎町重要文化財ネットワーク
（離宮八幡宮・妙喜庵・聴竹居・大念寺・宝積寺・自玉手祭来酒解神社）
開催日：①10 月 20 日(土)　②10 月 27 日(土)　③11 月 10 日(土)
④11 月 23 日(金・祝)　⑤12 月 16 日(日)
参加費：①③④9, 000 円　②⑤8, 000 円　**当日徴収**
(拝観料、特別講義聴講料、昼食代、資料代等)
＊傷害保険等の加入は各自でお願いします。
集合時間：午前 9 時 20 分
終了時間：午後 3 時 30 分～4 時の間
集合場所：JR 山崎駅改札前(JR 京都駅から各駅停車で大阪方面に 17 分)
募集人員：15 名(各回)先着順

特別見学会 6 つの特典

ポイント 1

日頃なかなか拝観することができない妙喜庵では、千利休が遺した国宝の茶室「待庵」を庭園から見ることができます。室町時代建立の重文本堂「書院」(写真)内で説明を聴き、狩野山雪筆の板絵の見学をします。（通常は往復はがきによる事前の申し込みが必要です。）

ポイント 2

予約しないと見学できない昭和の名建築、聴竹居をガイド付きで見学。普段は公開していない藤井厚二の書斎であり茶室でもあった閑室で藤井の作陶した藤焼きをご覧いただきます。また、非公開の重文建物「茶室」の外観見学もできます。

ポイント 3

離宮八幡宮では引率講師から荏胡麻油生産で日本一を誇った大山崎油座の話を聴き、日頃見ることのできない離宮八幡宮文書(国指定重要文化財)の実物を拝見します。

ポイント 4

重要文化財の宝庫、宝積寺では圧巻の「日本一の閻魔大王とその眷属像」「本尊十一面観音立像」を説明付きで拝観するほか、昨年度、京都府暫定登録文化財となった「木造毘沙門天立像」と「木造不動明王像」（ともに鎌倉時代作）も拝観。不動明王像は普段は非公開です。また国指定重要文化財の三重塔(写真)に入り、初層内部(非公開)の見学をします。

ポイント 5

大念寺では鎌倉時代作で重要文化財の阿弥陀如来立像を拝観し、本堂でご本尊の拝観もします。どちらも普段は非公開。

ポイント 6

各回、その日限りのゲスト講師によるお話しを現地で聴講できます。初めて聴く内容が多く、本会ならではの特典です。講義の内容は以下のとおりです。

各回の行程と特別講義

①(10 月 20 日)妙喜庵～聴竹居～**離宮八幡宮・特別講義**（昼食）～大念寺～宝積寺

＊ゲスト講師：清水重敦氏（京都工芸繊維大学教授）

②(10 月 27 日)離宮八幡宮～聴竹居～大念寺～**宝積寺（昼食）・特別講義**

＊ゲスト講師：山川　均氏（大和郡山市教育委員会主任）

③(11 月 10 日)妙喜庵～聴竹居～宝積寺（昼食）～**大念寺・特別講義**～離宮八幡宮

＊ゲスト講師：岡墨光堂　岡岩太郎氏

④(11 月 23 日)妙喜庵～**聴竹居・特別講義**～宝積寺（昼食）～離宮八幡宮

＊ゲスト講師：石田潤一郎氏（京都工芸繊維大学名誉教授）

⑤(12 月 16 日)宝積寺～大念寺～聴竹居～離宮八幡宮（昼食）～**特別講義(離宮八幡宮)**

＊ゲスト講師：平井俊行氏（京都府立京都学・歴彩館副館長）

特別講義の内容

日程	場所	テーマ(演題は仮)	講師	時間
10 月 20 日 午後 1 時～	離宮八幡宮	離宮八幡宮の社殿建築	清水重敦	50 分
10 月 27 日 午後 2 時～	宝積寺	宝積寺九重層塔の保存修理	山川　均	90 分
11 月 10 日 午後 2 時～	大念寺	大念寺阿弥陀如来立像胎内納入品の保存修理	岡墨光堂	50 分
11 月 23 日 11 時 20 分～	聴竹居	近代建築のなかの聴竹居	石田潤一郎	50 分
12 月 16 日 午後 2 時～	離宮八幡宮	禅宗建築と妙喜庵	平井俊行	50 分

＜ゲスト講師プロフィール＞

清水重敦氏　元奈良文化財研究所　景観研究室長。専攻は「都市・建築遺産論」。2006 年度から実施した「近代和風建築総合調査」で離宮八幡宮社殿の調査を手掛けた。その成果を受けて 2013 年に本殿始め 6 件が国の登録文化財になった。

山川　均氏　考古学者。特に中世石造物の研究者として知られる。『石塔造立』ほか多くの著書があり、各地での石造物調査および保存活動・修復の実績をもつ。2015 年度に実施した宝積寺九重層塔の保存修理は氏の設計、監修によるものである。今回は層塔の解体修理に伴う調査成果についてお話しを伺う。

岡　墨光堂　国宝・重要文化財を始めとする書画の表装と修理を主に行う。2013・2014 年度

に実施した大念寺「木造阿弥陀如来立像　胎内納入品」の保存修理を手がけた。今回は画像を使って、その修復の内容と技法、作業工程を紹介する。

石田潤一郎氏　日本近代建築史・都市史の第一人者。聴竹居、藤井厚二の研究者としても知られる。今回は近代という時代背景のなかでの聴竹居について藤井の書斎であった閑室で講義していただく。

平井俊行氏　京都府教育庁文化財保護課の建造物担当技師として妙心寺ほか多くの文化財建造物の保存修理を手掛けた。主な著書に『近世妙心寺建築の研究』がある。今回は妙喜庵はじめ禅宗建築についてのお話を伺う。

特別講義受講案内

見学会には参加しないが特別講義を受講したい方はこちら。

①10 月 20 日　特別講義「離宮八幡宮の社殿建築」

講師：清水重敦氏（京都工芸繊維大学教授）
場所：離宮八幡宮
定員：35 人
参加料：1,500 円
時間：午後 1 時 00 分～1 時 50 分
（12 時 45 分から受付・社務所にて）

②10 月 27 日　特別講義「宝積寺九重層塔の保存修理」

講師：山川均氏（大和郡山市教育委員会主任）
場所：宝積寺
定員：35 人
参加料：1,500 円
時間：午後 2 時～3 時 30 分（午後 1 時 45 分から受付・庫裏にて）

③11 月 10 日　特別講義「大念寺阿弥陀如来立像胎内納入品の保存修理」

講師：岡墨光堂
場所：大念寺
定員 25 人
参加料：1,500 円
時間：午後 2 時～2 時 50 分（午後 1 時 45 分から受付・庫裏にて）

④11 月 23 日　特別講義「近代建築のなかの聴竹居」

講師：石田潤一郎氏（京都工芸繊維大学名誉教授）
場所：聴竹居　閑室
定員 5 人
参加料：2,500 円
時間：10 時 30 分～12 時 10 分＊見学時間含む。
（10 時 20 分から聴竹居で受付）

⑤12 月 16 日　特別講義「禅宗建築と妙喜庵」

講師：平井俊行氏（京都府立京都学・歴彩館副館長）

場所：離宮八幡宮

定員：35 人

参加料：1,500 円

時間：午後 2 時～2 時 50 分（1 時 45 分から受付・社務所にて）

＊参加料には各施設への入場・拝観料を含みます。

＊参加受付はがきを持参の上、受付時間にそれぞれの場所にお越しください。

申し込み方法

（見学会の申し込み）

往復はがきに参加したい見学会の日、参加者全員の氏名と年齢(1 枚のハガキで 2 名まで可)、代表者の住所・携帯電話番号を明記の上、下記事務局に郵送。（定員に達し次第締め切り）

*以下の通りキャンセル料を申し受けます。ご承知おき下さい。
前日キャンセル 30%、当日キャンセル 50%

*各回、最少催行人数 10 名。実施日 10 日前までに満たない場合は中止。

（特別講義の申し込み）

往復はがきに参加したい講義の日、参加者の氏名、年齢、住所、携帯電話番号を明記の上、下記事務局に郵送。（定員に達し次第締め切り）

＜申込先＞(郵送先)

〒618-0071　大山崎町大山崎谷田 31 番地　聴竹居内

大山崎町重要文化財ネットワーク事務局

主催・大山崎町重要文化財ネットワーク